

高齢者施設と医療機関の感染急増は緊急事態

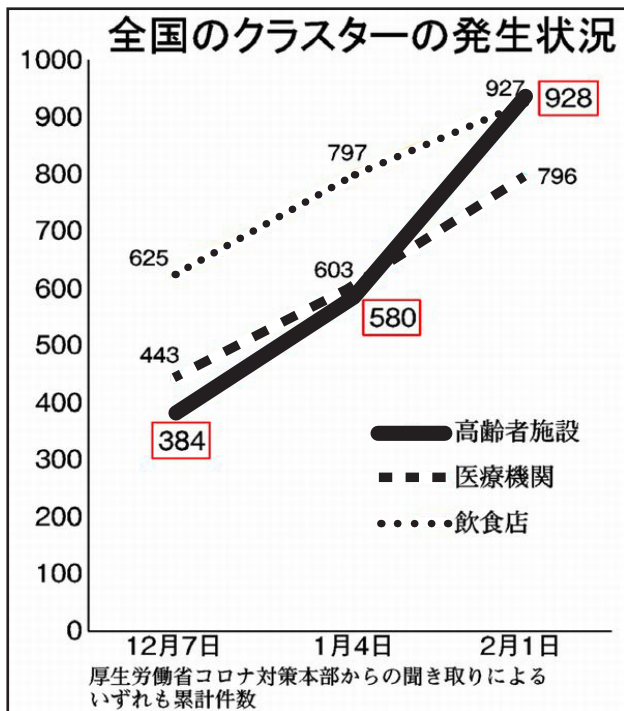
全額国費で一斉・定期的検査を



共産党・志位委員長提起

日本共産党の志位和夫委員長は2月4日、国会内で記者会見し、「政府が新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言を延長した以上、十分な補償、医療機関への減収補填(ほてん)、検査の抜本的拡充を責任をもって行うことを求める」と述べました。

とりわけ「とくに高齢者施設と医療機関を感染から守ることは命を守るうえで文字通りの急務だ」と強調。「全額国の費用負担で、すみやかに職員、入所者・入院患者への一斉・定期的検査の実施」を強く求めました。



志位氏は、厚生労働省から聞き取り作成したグラフ(左)を紹介。高齢者施設のクラスター発生件数(累計)が1日には928件へと急増して飲食店を上回り、医療機関も796件へと急増したとして、「高齢者施設や医療機関での集団感染は、重症化や死亡に直結するきわめて深刻な緊急事態だ」と強調しました。

政府方針の2つの大問題

政府も、高齢者施設等の検査の必要性を提起せざるをえない状況となっています。同時に、志位氏は厚労省への確認で政府方針の「大きな問題点」が明らかになったと指摘しました。

◆第1に、政府方針は3月中までに「少なくとも1回以上の検査」を求めたものであり、それでは少なすぎることを、専門家が共通して指摘しているように、週1回程度の定期的検査が必要だと述べました。

◆第2に、検査費用は国と自治体の2分の1ずつの負担に変わりはなく、「後から補填(ほてん)する」というのが、自治体が予算を組まないと執行できない」と批判。「一斉・定期的なPCR検査

を、施設が行う自主的検査も含めて、全額国庫負担で行うことを強く求めると述べました。

コロナで、お困りの方は
日本共産党にご相談ください。



党都副委員長・医師 谷川智行 衆議院議員 笠井亮 前衆議院議員 池内さおり 衆議院議員 宮本徹 山形市長・子事務局長 坂井和歌子



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2021年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

#比例は **日本共産党**

高齢者施設と医療機関の感染急増は緊急事態

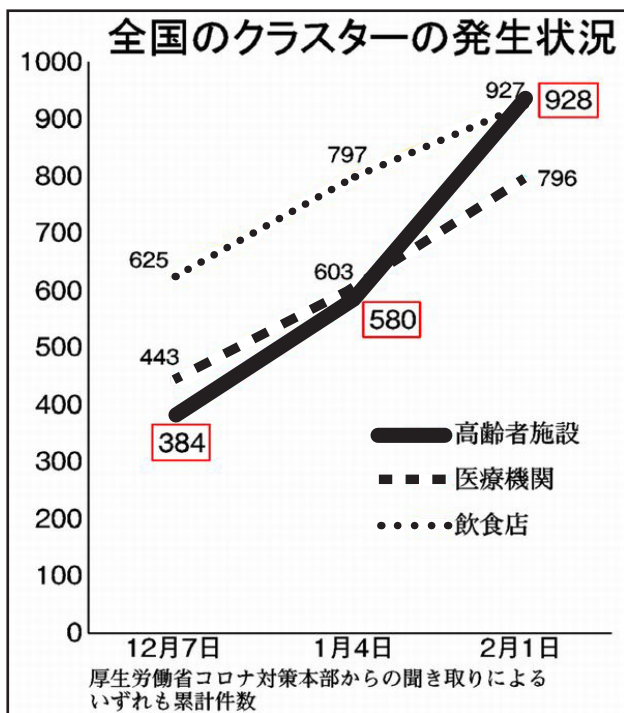
全額国費で一斉・定期的検査を



共産党・志位委員長提起

日本共産党の志位和夫委員長は2月4日、国会内で記者会見し、「政府が新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言を延長した以上、十分な補償、医療機関への減収補填(ほてん)、検査の抜本的拡充を責任をもって行うことを求める」と述べました。

とりわけ「とくに高齢者施設と医療機関を感染から守ることは命を守るうえで文字通りの急務だ」と強調。「全額国の費用負担で、すみやかに職員、入所者・入院患者への一斉・定期的検査の実施」を強く求めました。



志位氏は、厚生労働省から聞き取り作成したグラフ(左)を紹介。高齢者施設のクラスター発生件数(累計)が1日には928件へと急増して飲食店を上回り、医療機関も796件へと急増したとして、「高齢者施設や医療機関での集団感染は、重症化や死亡に直結するきわめて深刻な緊急事態だ」と強調しました。

政府方針の2つの大問題

政府も、高齢者施設等の検査の必要性を提起せざるをえない状況となっています。同時に、志位氏は厚労省への確認で政府方針の「大きな問題点」が明らかになったと指摘しました。

◆第1に、政府方針は3月中までに「少なくとも1回以上の検査」を求めたものであり、それでは少なすぎることを、専門家が共通して指摘しているように、週1回程度の定期的検査が必要だと述べました。

◆第2に、検査費用は国と自治体の2分の1ずつの負担に変わりはなく、「後から補填(ほてん)するというのが、自治体が予算を組まないとは執行できない」と批判。「一斉・定期的なPCR検査

を、施設が行う自主的検査も含めて、全額国庫負担で行うことを強く求める」と述べました。

コロナで、お困りの方は
日本共産党にご相談ください。

東京民報
ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党